

千歳市からのおねがい

車道や歩道への雪だしはやめましょう



除雪前に、施設帯や民地の雪を道路に出すと、除雪する雪の量が多くなり、交差点の雪山が高くなるなど、まわりの方の迷惑になります。また、除雪後の雪だしは道路が凹凸になり車や歩行者の通行の妨げになりますので絶対にやめましょう。

路上駐車はやめましょう



路上に車が駐車されていると、除雪することができず作業を中断するため、除雪時間が長くなります。自分1人くらいという気持ちでまわりの迷惑となりますので、路上駐車は絶対にやめましょう。

間口の雪処理にご協力をおねがいします

大型の機械で除雪を行うため、各家庭の出入り口には、雪が残ってしまいます。市民のみなさまのご協力をお願いします。

施設帯の雪の堆積にご理解とご協力をお願いします

生活道路の施設帯は、道路の雪を堆積する場所です。



千歳 除雪に関する ワークショップ便り

2022年号
発行：令和4年 11月
作成：千歳市 道路管理課

「除雪地域懇談会」を開催しました！



懇談会の目的は？

地域のみなさんや除雪業者、市が協力し合い、より良い冬の生活環境を目指すため、ワークショップ形式により話し合いを行い、地域における「除排雪の課題」や「新しい提案」を基に除雪マップを作成し、今後の除雪作業の参考にすることを目的としています。

どんな内容の懇談会になったの？

千歳市の気象状況や除雪体制、除雪方法を基に、各町内会の地図に、実際に生活する上での地域の問題点や良かった点を話し合い、それらの情報を地図にまとめました。

懇談会の結果をどう活用するの？

作成した除雪マップを地域のみなさん、除雪業者、市の三者で情報共有するとともに、今後の除雪作業の参考とすることで、地域における生活環境の向上を目指します。なお、除雪マップについては、除雪従事者の交代に伴う引継ぎの際などに利用していきます。



「千歳市 除雪地域懇談会」
開催日時： 令和4年 5月24日（火）
 18時30分～20時30分
会場： 千歳市防災学習交流センター そなえーる
出席者： 地域の皆さん 18名
 千歳市職員 9名
 千歳市環境整備事業協同組合 2名
 除雪ブロック担当責任者 2名

ニュースレターに関するお問い合わせ先

千歳市役所建設部道路管理課 TEL:24-3131
 千歳市環境整備事業協同組合 TEL:24-1377

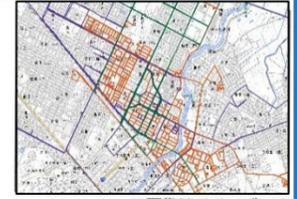
除排雪に関する情報



千歳市LINE公式アカウントで除雪情報を提供いたします。

除雪車の位置情報が確認できるようになりました。

URL https://www.chitose-josetsu.jp/josetsugps/imadoko/top_chitose/



※画像はイメージです

※1 ワークショップとは
 いろいろな立場、考え方がひとりの作業の共通体験を通じて意見を交換し、その意見を「共有する、認める、理解する」ことを通じて、問題や課題への対応の方向性を見出す「体験・参加型」の会議などのことをいいます。

できあがった町内マップは裏面へ
 （裏面の地図を参照）

富丘2丁目町内会・東高台町内会 除雪マップ

- 凡 例**
- 交差点の雪山
 - 堆雪、雪山
 - 除雪による雪押し
 - 公園

課題
提案

交差点の見通しの確保

- ・交差点の雪山が高くて見えない
- ・生活道路から幹線道路への交差点が雪山で見通しが悪い

情報発信の充実

- ・雪出しをしている方がいるため、自宅の雪を道路に出すのは禁止されていることを情報発信してマナー改善するように周知してほしい
- ・アパートの駐車場の雪を重機で公園に入れている

富丘2丁目町内会・東高台町内会の重要課題

- 交差点の見通しの確保
- 情報発信の充実
- 雪堆積場の確保など雪捨て場が必要

公園の活用

- ・公園内に雪を入れられないか？
- ・外周柵を一部外し、ママさんダンプで排雪できないか？

調整池がある地区は活用できるが、富丘、高台には調整池はなく、活用できない

雪堆積場の確保など雪捨て場が必要

- ・空地などが民間住宅地へ
- ・宅地造成後、雪を置けるスペースがなくなっている（富丘団地）

空地、民有地の活用

- ・空地の地主さんへお願い
- 堆雪場として活用できないか？

非常時、雪の多い年の対応

- ・雪の多い年の除雪対応、考え方を市として事前に検討、設定
- ↓
- ・市民への広報、理解
- 市民も非常時（年）の対応

今後の千歳市の取り組み

- 交差点の見通しの確保
除雪作業時から雪山の高さを抑えるよう実施し、必要に応じて2次作業を行うことにより見通しの確保に努め、交通の円滑化と安全性の向上を図ります。特に、幹線道路と生活道路の交差点付近では、右側の雪山を低くするよう努めます。
- 情報発信の充実
市民生活にとって一番身近な生活道路では、「いつ除雪が入るのか」「どこを除雪しているのか」などの進捗状況や、今後の除排雪作業の予定などの情報を必要としています。また、交通や除雪作業の支障となる「雪出し」や「路上駐車」、新雪やザクザク路面での「スタック時の対応」、大雪に伴う「屋根からの落雪」などについても啓発する必要があります。そのため、除雪車の位置情報や除排雪作業予定、冬道におけるお役立ち情報などについて、市公式LINEやホームページなどで情報発信の充実に努めます。
- 雪堆積場の確保など雪捨て場が必要
流通、都雪堆積場の雪堆積量を増やすため、両堆積場の雪を置く面積を広げることに加え、両雪堆積場の負担を軽減するため、市の除排雪作業による雪は、市内に点在する調整池や公園に投入するとともに、市有未利用地などを活用します。

いただいたご意見や提案を参考に、今後も地域力を活かした雪対策を進め、冬季の生活環境向上に取り組んでいきます。

